

熊取交流センター 煉瓦館



熊取町教育委員会

煉瓦館は、もともとは綿布工場として昭和3年頃に建てられたものです。近代化産業遺産として貴重なこの建物は煉瓦壁を当時のままに残し、平成17年に煉瓦館として生まれ変わりました。

現在残る建物は、西棟(煉瓦館本体)、ボイラー室(事務所)、東棟(くまどリスクエア)、事務所棟(コミュニティ支援室)、倉庫棟(染め工房など)があります。さらに、煉瓦館前の公園部分には、明治末期に建てられた旧工場がありましたが、現在はその一部である受電室が残るのみとなっています。

また、当時この工場に使われていた、織機やボイラーのほか様々な機械や道具などが残され、館内各所に展示しています。

もとの綿布工場は昭和3年頃に工場が建設されると、当時最新鋭の遠州織機(株)製の阪本式自動織機529台をいち早く導入し、昭和6年には438人もの従業員を有するなど、泉州の織物業界をリードする存在となりました。

平成4年に工場としての役目を終えることとなりましたが、一部は町指定文化財として、また平成18年には経済産業省の近代化産業遺産、平成21年には大阪ミュージアムの登録物に認定されるなど、地域文化の発信基地、生涯学習の拠点など地域のシンボルとして、新たな命が吹き込まれました。



▲旧受電室 ▲旧事務所棟

JR阪和線「熊取駅」下車、徒歩約15分
または南海ウイングバスにて「五門」下車すぐ
阪和自動車道「貝塚IC」よりR170にて西へ約10分
阪神高速湾岸線「泉佐野北」よりR170にて東へ約10分

〒590-0415
大阪府泉南郡熊取町五門西1-10-1
TEL 072-453-0391 FAX 072-453-0878



開館時間

水曜日以外：午前9時～午後10時
水曜日(休館日を除く)：午前9時～午後5時30分

休館日

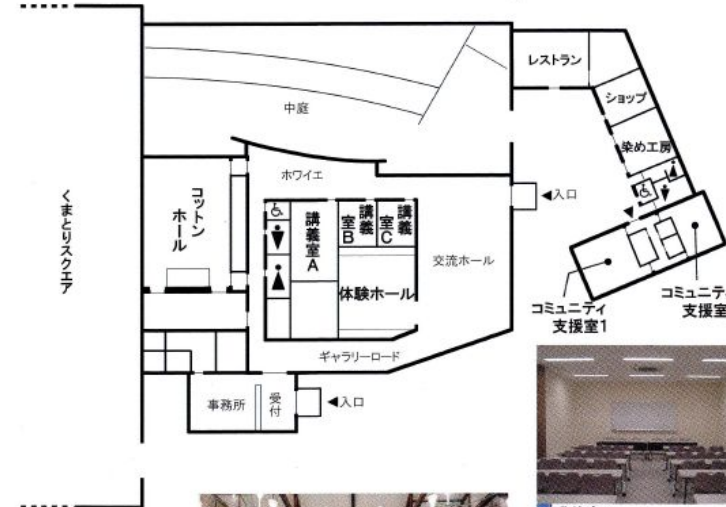
毎月第4水曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12/29～翌年1/3)

施設の使用申込

町内在住の方：使用する月の6ヶ月前の月初めから
町外在住の方：使用する月の5ヶ月前の月初めから

受付場所・時間

煉瓦館窓口 ※電話での申し込みはできません
午前9時～午後5時30分(休館日を除く)



ギャラリーロード

既存の煉瓦壁を活かした壁面ギャラリー。期間限定で一般貸出を行っています(無料)。



コットンホール

講演会をはじめ、映画会、展示会など各種文化活動に利用できる多目的ホールです。



交流ホール

のこぎり屋根を再現したエントランスホール。だんじりを展示しています。



中庭

芝生が美しいフリースペース。かつて、工場に使われていたボイラーなどを展示しています。



染め工房

本格的な藍染体験ができます。(期間限定で有料となります。)



体験ホール

熊取の歴史と文化を紹介する展示室。期間限定で一般貸出もを行っています。



講義室A

研修会や小規模な講演会などに。



講義室B・C

小規模な会議やミーティングに。



コミュニティ支援室1

煉瓦館で唯一の木造の建物。コミュニティ活動やサークル活動に。

煉瓦館使用料	使用時間	使用区分(面積・収容人数)				超過1時間ごと	
		午前 9時 5 12時	午後A 1時 5 4時	午後B 4時 5 7時	夜間 7時 5 10時		
コットンホール	200㎡(180人)	6,900	6,900	6,900	6,900	27,600	2,300
講義室A	60㎡(36人)	2,100	2,100	2,100	2,100	8,400	700
講義室B	30㎡(18人)	900	900	900	900	3,600	300
講義室C	30㎡(18人)	900	900	900	900	3,600	300
体験ホール	90㎡	—	—	—	—	12,000	—
コミュニティ支援室1	50㎡(24人)	1,800	1,800	1,800	1,800	7,200	600
コミュニティ支援室2	40㎡(24人)	1,200	1,200	1,200	1,200	4,800	400
染め工房		1,500	1,500	1,500	1,500	6,000	500
くまどリスクエア	2,500㎡	無料					

1. 超過時間の計算は、30分未満の場合は切捨てとし、30分以上の場合は1時間とみなします。
2. コットンホールにおいて、使用者が冷暖房装置を使用するときは、1時間につき400円を徴収します。
3. 体験ホールについては、1日単位の使用とします。
4. 使用をキャンセルする場合は、コットンホール、体験ホールは60日前まで、その他の施設は10日前までに取消の申請を行ってください。ただし、返金は5割還付となります。